

スペシャルパートナー：神戸（ホスト）ライオンズクラブ

第2回

こうべ障がい者芸術フェスタ

HUG+展
2018

2018年9月21日（金）～24日（月・祝）

10:30～17:00（最終日は14:00まで） 入場無料

兵庫県立美術館ギャラリー棟3階ギャラリー

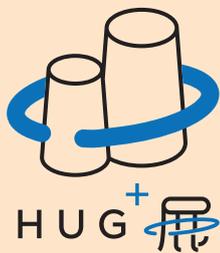


主催：こうべ障がい者芸術フェスタ実行委員会

神戸市/神戸市教育委員会/神戸市社会福祉協議会/神戸市身体障害者団体連合会/神戸市手をつなぐ育成会
/神戸市精神障害者家族連合会/神戸市重度心身障害児（者）父母の会/神戸市知的障害者施設連盟/神戸市
精神障害者社会復帰施設連盟/神戸市知的障害者施設家族会連合会/神戸市身体障害者施設連盟/神戸市民
生委員児童委員協議会/神戸市各区社会福祉協議会/神戸新聞厚生事業団

協賛：神戸（ホスト）ライオンズクラブ、公益財団法人中山視覚障害者福祉財団、末積製額株式会社、ホテルビ
エナ神戸、ギャラリー島田、フランツ株式会社、はな音楽教室、しみず鍼灸整骨院、ホルベイン画材株式
会社、株式会社サクラクレパス

事務局：社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター





HUG⁺ (ハグ・プラス) 展について

出展者・鑑賞者を優しく包み込むような展覧会になること、さらに展覧会が何かしら参加者にプラスの効果をもたらすことを願い、名づけられました。



企画コーナー

～片山工房の「すがた」展～

神戸市で長年アート活動を軸にされている「片山工房」に、片山工房の「すがた」を紹介いただきます。“アート×福祉”の取り組みをご覧ください。

トークイベント

～プラスの魅力～

日時：9月24日（月・祝）13時～13時半

場所：兵庫県立美術館ギャラリー棟1階ミュージアムホール

企画コーナーの解説や、HUG⁺展がもたらす“プラス”の魅力について、お話しいただきます。



甲南大学文学部人間科学科准教授
服部正氏
(兵庫県立美術館学芸員などを経て現職。
障がい者アートの研究や講演など多方面で活躍。
HUG⁺展アドバイザー・審査員を務める。)



片山工房理事長
新川修平氏
(長田区で障がいのある方のアート活動に特化した
片山工房を設立。
人・アートと社会を主とした活動も多数行う。)

オリジナルグッズの販売

協力：神戸ふれあい工房・株式会社いくせいなど
障がいのある方々が手がけたオリジナル商品を販売します。

体験アートコーナー

協力：神戸市立盲学校・神戸市立点字図書館
さまざまなツールを用いて、「さわる」アート・「きく」アートをみなさんに体感いただきます。

表彰式

日時：9月24日（月・祝）14時～

場所：兵庫県立美術館ギャラリー棟1階ミュージアムホール

応募作品の中から審査の上、
入選されたみなさんの表彰式を行います。

審査員：伊藤照哉氏

(あさご芸術の森美術館 館長)

岡泰正氏

(神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館 館長)

岸本吉弘氏

(神戸大学発達科学部 准教授)

服部正氏

(甲南大学文学部人間科学科 准教授)

山崎均氏

(神戸芸術工科大学芸術工学部 教授)

アクセス

兵庫県立美術館ギャラリー棟3階ギャラリー
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目1番1号
TEL：078-262-0901

◎電車

- ・阪神岩屋駅から南へ徒歩約8分
- ・JR神戸線灘駅南口から南へ徒歩約10分
- ・阪急神戸線王子公園駅西口から南西へ徒歩約20分

◎バス

- ・神戸市バス三宮駅ターミナル前発101・29系統約15～20分
「県立美術館前」下車すぐ
- ・阪神バス三宮駅前発HAT神戸行約15分
「県立美術館前」下車すぐ

◎車

- ・阪神高速神戸線「摩耶ランプ」から「摩耶ランプ南」交差点を西へ約5分
- ・地下有料駐車場 乗用車80台



お問い合わせ

こうべ障がい者芸術フェスタ事務局 (神戸市社会福祉協議会障害者スポーツ振興センター内)
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3丁目1-32 こうべ市民福祉交流センター4階
TEL：078-271-5330 FAX：078-271-5367 MAIL：kimura@kobesad.jp

